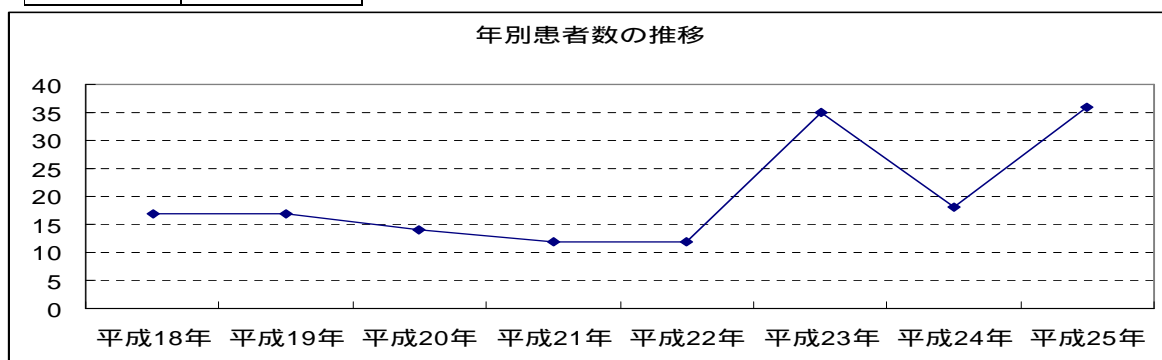


## 兵庫県における梅毒の発生状況

### 1 年別患者数の推移

年	患者数(人)
平成 18	17
平成 19	17
平成 20	14
平成 21	12
平成 22	12
平成 23	35
平成 24	18
平成 25	36

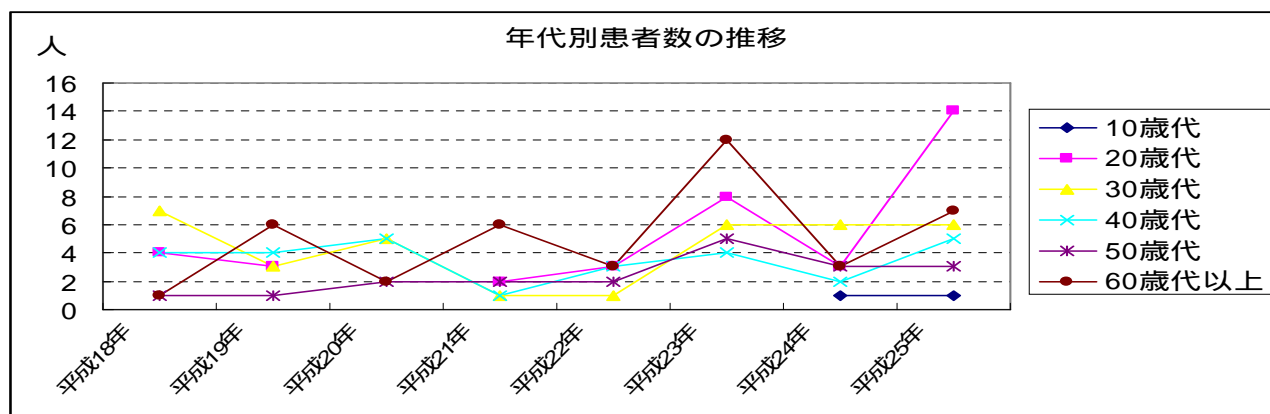
年別患者数の推移は、平成 18 年から平成 22 年にかけて 17 人から 12 人と減少傾向にあったが、平成 23 年に 35 人と急増、平成 24 年は 18 人と減少したが平成 25 年は 36 人と増加した。



### 2 年代別患者数の推移

年	10歳代(人)	20歳代(人)	30歳代(人)	40歳代(人)	50歳代(人)	60歳代以上(人)
平成 18		4	7	4	1	1
平成 19		3	3	4	1	6
平成 20			5	5	2	2
平成 21		2	1	1	2	6
平成 22		3	1	3	2	3
平成 23		8	6	4	5	12
平成 24	1	3	6	2	3	3
平成 25	1	14	6	5	3	7

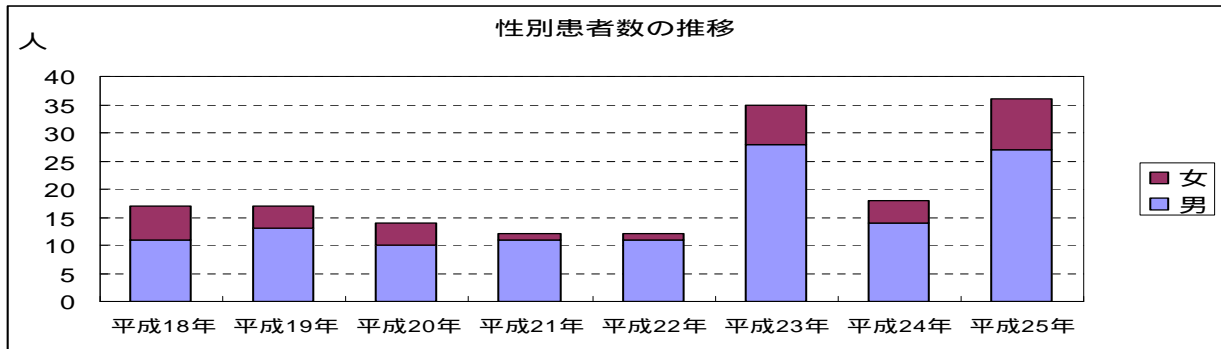
平成 25 年の年代別患者数は、20 歳代が前年より大幅に増加し、全体の 38.9%を占めている。



### 3 性別患者数の推移

年	男(人)[%]	女(人)[%]
平成 18	11 [64.8]	6 [35.2]
平成 19	13 [76.5]	4 [23.5]
平成 20	10 [71.5]	4 [28.5]
平成 21	11 [91.7]	1 [8.3]
平成 22	11 [91.7]	1 [8.3]
平成 23	28 [80.0]	7 [20.0]
平成 24	14 [77.8]	4 [22.2]
平成 25	27 [75.0]	9 [25.0]

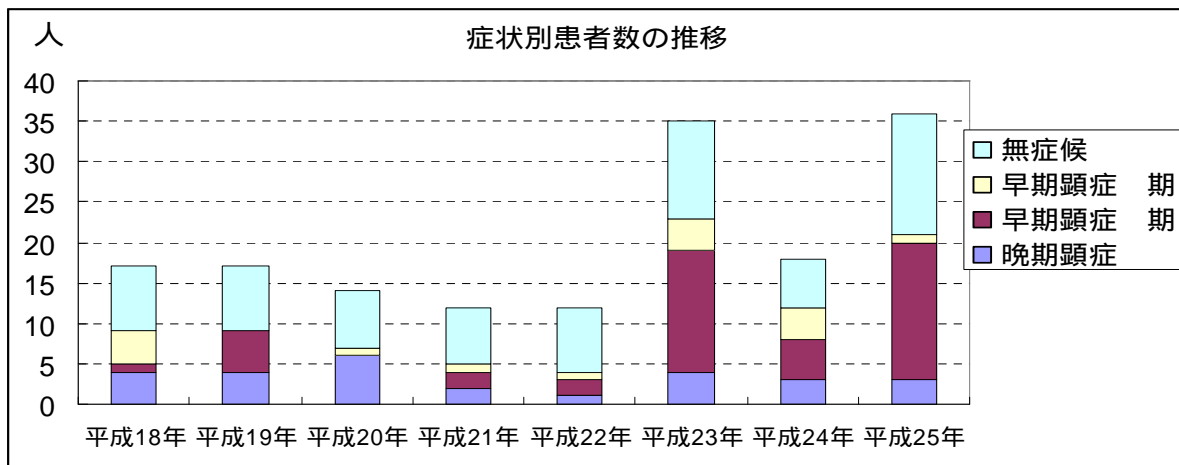
性別の患者数は男性が多数を占めている。



### 4 症状別患者数の推移

年	無症候 (人)[%]	早期顕症 期(人)[%]	早期顕症 期(人)[%]	晩期顕症 (人)[%]
平成 18	8 [47.1]	4 [23.6]	1 [5.9]	4 [23.6]
平成 19	8 [47.1]	0 [0.0]	5 [29.5]	4 [23.6]
平成 20	7 [50.0]	1 [7.2]	0 [0.0]	6 [42.9]
平成 21	7 [58.4]	1 [8.4]	2 [16.7]	2 [16.7]
平成 22	8 [66.7]	1 [8.4]	2 [16.7]	1 [8.4]
平成 23	12 [34.3]	4 [11.5]	15 [42.9]	4 [11.5]
平成 24	6 [33.4]	4 [22.3]	5 [27.8]	3 [16.7]
平成 25	15 [41.7]	1 [2.8]	17 [47.3]	3 [8.4]

平成 25 年の症状別患者数は、無症候(41.7%)と早期顕症 期(47.3%)が前年から大きく増加している。



## 5 感染経路別患者数の推移

年	性的接触 (異性間) (人) [%]	性的接触 (同性間) (人) [%]	性的接触 (性別不明) (人) [%]	針等の鋭利なもの の刺入による感染 (人) [%]	母子感染 (人) [%]	不明 (人) [%]
平成 18	12[70.6]	0 [0.0]	2[11.8]	0[0.0]	0[0.0]	3[17.7]
平成 19	6[35.3]	0 [0.0]	3[17.7]	0[0.0]	0[0.0]	8[47.1]
平成 20	7[50.0]	0 [0.0]	3[21.5]	0[0.0]	0[0.0]	4[28.6]
平成 21	4[33.4]	0 [0.0]	6[50.0]	1[8.4]	0[0.0]	1[8.4]
平成 22	3[25.0]	1[8.4]	2[16.7]	1[8.4]	0[0.0]	5[41.7]
平成 23	14[40.0]	6[17.2]	3[8.6]	0[0.0]	0[0.0]	12[34.3]
平成 24	7[38.9]	4[22.3]	1[5.6]	0[0.0]	1[5.6]	5[27.8]
平成 25	5[13.9]	9[25.0]	10[27.8]	1[2.8]	0[0.0]	11[30.6]

感染経路は、平成 22 年以降同性間性的接触による患者数の占める割合が増加している。

